



「mix」

池田 理那

「異文化理解」「多文化共生」わたしたちはこれらの言葉を学校やニュースなどで聞いたことがあるだろう。グローバル化が進む現代でますます重要になっている。

私たちはマレーシアにある現地の学校を訪れた。そこではマレー系や中華系、インド系など様々な民族がそれぞれの民族衣装を着て一緒に学校生活を送っていた。他民族を受け入れあい、それぞれがその民族としての誇りを持ちながら生活しているのだ。また、私のバディはマレーシアのいいところはたくさんの文化や伝統を学び、身近に感じることができるところだと言っていた。わたしはその光景を見てとても驚いた。単一民族国家と呼ばれる日本では見ることがあまりないもので新鮮だった。

しかし、日本では学校で外国にルーツを持つ子がいじめを受けたり、在日韓国人へのヘイトスピーチが社会問題となっている。小さなころから異文化理解について学んできているはずなのに差別やいじめは根絶されていない。わたしたちは異文化理解、多文化共生について分かったつもりになっているだけで本当に理解していない人も多いのではないだろうか。少なくとも私はマレーシアの学校を訪れて自分がいかに浅はかな考えを持っていたのかを痛感した。

この研修を通して、日本はこのようなマレーシアの社会に学ぶべきものがたくさんあると感じた。差別や人権問題のない、誰もが笑顔で暮らせる世界にするために。